

社会福祉法人つわぶき会



【基本情報】

業種	福祉（障害福祉サービス事業）
創業年	昭和 58 年（1983 年）
所在地	和歌山市
代表者	理事長 岩橋 秀樹
従業員数	153 名（うち正社員 80 名）
ホームページ	http://www.tuwabuki.jp/

【法人概要】

母体である「和歌山市障害児者父母の会」の理念「子を思う親の気持ち」を核として生活自立支援や就労支援など障害者福祉サービス事業を展開。法人名は「困難にも負けない」という花言葉をもつ“石路”に由来。

【表彰の理由】

結婚後や子育て中の職員が、経験やスキルを引き続き活かしてもらいたいと考え、平成 23 年度から半日単位・有給の子の看護休暇制度を創設、平成 27 年度には男女職員が構成メンバーとなって「働きやすい職場づくり委員会」を設置するなど、職員が継続し安心して働ける「日本一職員に優しい職場づくり」を推進している。

委員会では、全職員を対象に職場環境等に関するアンケートを実施し、月に 1 度会議を開き、規則等の見直しや制度を利用しやすい職場風土づくりに向けた提案を行っている。そうした取組により、**育児休業を取得し、短時間労働制度や日勤限定制度を利用して復帰する風土が形成**されてきている。

<主な取組>

- ・生活に合わせた有効な活用ができるよう時間単位の年次休暇制度を導入
- ・子の看護休暇などの制度について上司が積極的な声掛けなどを行い、休みを取りやすい環境を創出
- ・24 時間体制の職場だが、子を養育する職員などについて日勤（8:45～17:00）限定制度を導入

<実績>

- ・上司からの声掛け開始後、子の看護休暇の利用者が増加
平成 26 年度まで 0 名 → 平成 27 年度以降 6 名（うち男性 1 名）
- ・育児休業取得中 3 名、日勤限定勤務 1 名、短時間勤務 2 名（平成 30 年 1 月現在）